恋心や励まし歌う
フクネコさんライブに声援

切ない恋心や友への励ましの気持ちを自在なメロディに乗せて歌い上げるフクネコさん＝8月23日、淀川区十三のライブハウスで

磯路在住のシンガーソングライター・フクネコさんが八月二十三日、淀川区十三のライブハウス「ファンダンゴ」で開かれたライブで演奏し、好評でした。

ピアノやアコーデオン等も弾きこなすフクネコさんですが、この日の伴奏はキーボード。多くの出演者のトップを切って登場、一気に七曲を歌い上げました。

このうち『クロネコのラブソング』では「あなたの指でこの首に結んでよ　世界でいちばんきれいな音の鈴を」と恋する人への可愛い乙女心を表現。『欲望町』では「いつの世も繰り返す　過ち　別れ　罪と憂い…」と荒んだ社会への嘆きを〝昭和チック〟なメロディに乗せて熱唱、大きな声援を浴びました。

『セイル』では「きみの花はひらくよ　きみの花をさかせてよ」とかけがえのない友（恋人？）への慰めや励ましを情感込めて表現。『魔法をかけて』（新曲）では「どうしていつも意地悪言っちゃうんだろうな」と素直になれない自分から解放されたい気持ちを明るいメロディに乗せ、走るように歌い切りました。

最後の『うた』では「流した悔し涙やうれし涙はこれからのきみの唄になる」と、過去を否定せず未来へつなげていこうという決意を静かな曲に込め、じっくりと歌い上げました。

リズム感と張りのある歌声、色調の異なる歌詞に合わせた自在でメリハリのあるメロディが印象的で、音大出身ならではのハイレベルなキーボードテクニックも見事でした。

ライブ情報

●「みなと秋まつり」に港区のミュージシャンが大集合　十月三日（土）開催の『みなと秋まつり』（3面「催しガイド」参照）の「まちかどコンサート」（地下鉄大阪港駅から海遊館までの路上）で、フクネコさん、山口ももえさん、花☆キャラなど港区のミュージシャンが大競演。

●八幡屋出身のロックドラマー桐田勝治さん　所属バンド「ガーゴイル」のニューアルバム『黒密典』好評発売中。「死に至る傷」「空へと続く坂」「風の城」など十一曲▽九月二十六日（土）十八時からデッドワン（地下鉄心斎橋⑦三分☎六二五八―五一八六）で「黒密典」店内イベント（メンバーと写真撮影や握手）▽九月二十七日（日）十八時半から江坂ミューズ（地下鉄江坂⑧二分☎六三八七―〇二〇三）で「密典カーニバル」。

桐田勝治さん

●三先のフォーク歌手ペドロさん　毎月第一・三木曜各二十時からザ・セラー（中央区西心斎橋☎六二一二―六四三七）でフォークライブ▽毎月第三火曜二十時からかつおの遊び場（中央区宗右衛門町☎〇九〇―五八八二―七〇一五）でフォークライブ▽奇数月第三日曜十五時半から天満寅蔵（北区池田町☎六三五二―一〇九一）でフォークライブ▽毎月第二火曜二十時半からロージー（中央区西心斎橋☎六二一三―三九九九）でノンジャンルライブ。

ペドロさん

●磯路在住のシンガーソングライター・フクネコさん　ピアノ時々アコーデオン弾き語り▽九月十三日（日）京都嵐山「音や」でライブ出演▽九月二十六日（土）十九時半から長居デポでライブ出演（一飲物付千五百円）▽十月九日（金）二十時から谷九ワンドロップでライブ出演。

●八幡屋在住のシンガーソングライター山口ももえさん　しっとりした感じの歌をギターで弾き語り▽九月十八日（金）十八時から港区築港のよりあい酒場「あわや食堂」（地下鉄大阪港駅前ファミマから大阪港に向かって歩三分）で「フォークソングの夕べ」出演（要飲食代千五百円、投げ銭）▽九月十九日（土）JR安治川口「ヒポポタマス」で前座出演▽九月二十四日（木）二十時からバー呑気堂（中央区西心斎橋二―九―五日宝三ツ寺会館）でライブ『生歌会』出演▽九月二十六日（土）二十時からパルチザン（中央区西心斎橋二―九―五日宝三ツ寺会館）で『山口ももえバースデーライブ』（投げ銭）。

山口ももえさん

●市岡元町の音楽ユニット「花☆キャラ」　生活に根ざした前向きなメッセージソングを地域の催し等で演奏。CD二枚好評発売中▽十月四日（日）元町ミュージックウィーク（神戸元町一～六丁目商店街）に出演▽十月十一日（日）天満音楽祭（天満あたり）に出演。

kao_hanakyara@yahoo.co.jp

花☆キャラの演奏風景

みなと区 突撃インタビュー 人物列伝

●―4

「聖川先生の元でのレッスン生活では、一人暮らしの寂しさなど感じる暇はありませんでした」と振り返る香西かおりさん＝夕凪の「かおり倶楽部」事務所で

三先出身、区内に事務所開設―香西かおりさん〈中〉

〝関所〟だったレコ大
「紅白」は最大の〝親孝行〟

三先出身の香西かおりさんを後援会「かおり倶楽部」事務所に訪ねました。前号では小学時代にひょんなことから始めた民謡から後戻りできなくなり、「どこまでやったらええの？」と悩む高校時代までを語ってもらいました。さて今回は―。

◇

◆そうして悩みながらも十七歳で日本民謡大賞。それをきっかけに十数社から民謡歌手としてスカウトが殺到。当時の気持ちを。

さんざん引きずりまわされた（笑）揚句、CBSソニーと四年間の専属契約を結びました。「年一回レコーディングするくらいなら、まあええか」（笑）と。その時でもまだ「平凡に暮らしたい」というのが気持ちの大半を占めていました。

◆昭和五十六年に高校を卒業。就職は太陽神戸銀行。

はい、平凡なOL生活が始まるはずでした。が、民謡ブームが到来したのが運の尽き（笑）。十八歳の時、「東京で本格的に稽古を」と勧められ、目白の佐藤松子師匠に師事することになったのです。銀行勤めの合間を縫って大阪から隔週、新幹線で通いました。四年間の〝半内弟子〟生活。七十歳を超えた師匠の「最後の弟子」ということでした。銀行は一年足らずで退職しました。

そうして四年契約が終わる頃、「若手の演歌歌手を探している」と声がかかったのです。スタジオで歌を聴いてもらうと、「専門的なレッスンを受けたらどうか」と作曲家の聖川湧先生を紹介されました。

◆演歌との出合い、ヒットメーカーとの出会いでようやく気持ちが固まった？

いいえ（笑）。「二十歳を過ぎて大阪を出て行くのもなぁ…」と大いに悩みました。それで家族に相談すると、父は「考えるくらいやったら、行ったら？」とあっけらかんと上京を勧めたのです。「ほんなら、そうしょうか」（笑）という感じで、結局、単身東京へ出て行くことになったのです。

親元を離れ、バイトしながらのレッスン生活が二十四歳まで二年続きました。ここへ来てようやく腹が固まった（笑）という感じで、「せめてデビューだけでも！」と毎日必死でした。一人暮らしの寂しさなど感じる暇はありませんでした。

◆そうして昭和六十三年、「雨酒場」でデビュー。

はい。初めてのレコードが店に並んでいるのを見つけた時は、本当に跳び上がって喜びました。

◆以来二十二年。シングルは三十超、アルバムは四十超。様々な出演・受賞歴を重ねてきたわけですが、特に印象深い出来事は？

平成五年に「無言坂」で日本レコード大賞を頂いたことですね。レコ大はデビュー以来、「まずここを越えておかねば」と意識し続けてきた、いわば〝関所〟のようなものでしたから。これが歌手生活の一つのポイントになりました。ですが、この頃はひたすら走り続けた時代で、今から思えば一番クタクタ（笑）でした。

◆「紅白歌合戦」には計十五回出場しましたね。

これはもう、最大の親孝行（笑）ですね。出場が決まった時の電話の向こうの声で分かります。で、出場の度に「これが最後の親孝行」の気持ちで歌ってきました。

（つづく）

なにわの銘水でつくった！
ビン生地ビール　みおつくし　大好評発売中
ピルスナー＆メルツェン
1本330㎖ 410円
1箱6本入り 2,280円
贈答、パーティ、キャンプ等に！
全国発送OK（送料別途要）
市岡ビール工房
地底旅行
営業時間
平日　午後5時～11時
日祝　午後4時半～9時
定休　水曜日
お問合せ
南市岡3-6-26田中機械内
☎6581－3898
至弁天町　みなと通り　至境川　至大阪港　43号線　すし半　繁栄商店街　ヘアサロン　貨物線跡　喜厚ファンション　尻無川筋　赤バス南市岡3

9月末までに「港新聞を見た」と言ってお買い上げになられたお客様に焼き菓子1個をプレゼント!!
こだわりの卵の味が口に入れた瞬間ホワッと広がる焼き立てのシンプルなロールケーキ。
工房限定15時～の販売!!
卵味ロール　たまみ　￥650
工房は14時～焼き立て販売!!
1番館は14時30分～販売!!
サクサクりんご畑　￥350
スイートポテト　￥150
【ご予約・お問合せ先】
フルージュの森　Fruits Cake & Dessert Factory FOREST of FRUIJU
工房　大阪市港区弁天3丁目18-9　06-6575-2277
1番館　大阪市港区波除3丁目2-5　06-6582-0147

藤かほり
第15回チャリティショー
9月27日(日)午後1時～
●港区民センター　●入場料2,000円
●ゲスト:杉俊一、松浦ゆみ、奈美京子 他
新曲発表！
目の不自由な人たちに盲導犬を贈りましょう！
お問合せ お申込は 藤企画 港区波除2丁目9-2 ☎6582-1241

畳表替
★日産120帖OK ★夜間作業OK
＜フスマ・クロス等リフォーム一式＞
㈱あおい産業　港区港晴4-12-4　0120-87-2214